



自信を持って子育てを楽しめるように！

保育所・幼稚園・認定こども園を対象とした「家庭教育出前講座」の紹介

保育所・幼稚園・認定こども園に通園する園児の保護者の中には、子育てに不安を感じたり、悩んだりしている人もいます。そのような保護者が、少しでも自信を持って子育てを楽しんでもらえるよう、教育委員会では、子育て学習展開事業として、保育所・幼稚園・認定こども園を対象に「家庭教育出前講座」を開催しています。



「家庭教育出前講座」って？

「子どもへの接し方」や「幼児期に付けたい能力」など、保護者が知りたい内容やテーマに関する講座を設けています。また、講座の開催終了後にはアンケートを行い、保護者の要望に応じて講座テーマの見直しを行っています。

令和5年度のテーマ、講師一覧

テーマ	講師
心のたくましさ育てるには？ ～子どもの非認知能力について～	山口昌澄さん(高田短期大学子ども学科教授)
子どものやる気を育てる 関わり方 ～子どもたちに育てておきたいこと～	宮崎つた子さん(三重県立看護大学小児看護学教授)
家庭の食卓が 子どもの心と身体を育てる	駒田聡子さん(皇學館大学教育学部教授)
子どもの主体性を伸ばす ほめ方、叱り方	堀建治さん(愛知東邦大学教育学部教授)
元気なちびっこを育てる 運動遊び	平岡令孝さん(平岡健康開発研究所代表)
情報化社会の中で思いやりの心を育てよう ～小学生になっても「きつと大丈夫」と思える力～	河内純子さん(高田短期大学子ども学科特任講師)
絵本を通して 親子のふれあい	山野栄子さん(ユマニテク短期大学教授)

【開催までの流れ】

教育委員会事務局から講座内容を各園に案内



園からの申し込みを教育委員会事務局で受け付けし、講師との日程調整を実施



園において講座を開催し、保護者が参加



「家庭教育出前講座」をきっかけに保護者の気づきが芽生えています

ここでは、家庭教育出前講座「子どもの主体性を伸ばす ほめ方、叱り方」の開催時に実施したアンケートで回答のあった保護者の感想を紹介します。講座の受講をきっかけに、さまざまな気づきが生まれています。

【保護者アンケートより】

- ・ほめるとき、叱るときだけでなく、普段話しているときも、子どもの気持ちを考えて発言することを意識して接していこうと思いました。
- ・ほめ方や叱り方について、これでいいのかという疑問があったため、今回話が聞けて、参考になりました。
- ・聞いていて、耳が痛くなるお話が多かったです。自分に余裕があるときは、「ほめる」、「叱る」ができますが、余裕がないときは、ほめ方も雑になったり感情的に怒ったりすることが多いので気を付けたいです。
- ・最近、朝に「早くして!」と言うことが多く、毎日のようにイライラしてしまっていました。先生の話聞いて、子どもに伝える言葉や態度を見直すポイントをたくさん教えてもらえました。明日から意識して関わっていきたく思いました。



小・中学校対象でも「家庭・地域の教育力強化事業」を展開しています

小・中学校を対象とした子育て学習展開事業では、「家庭・地域の教育力強化事業」として家庭での学習に関する指導や啓発に関する講演会を実施しています。具体的には、講師との日程調整や講演依頼などを行い、教育懇談会など学校が希望する日に講演会を開催しています。